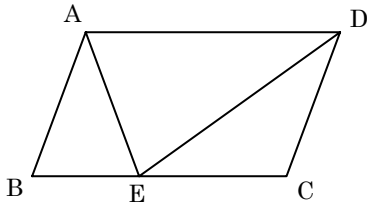
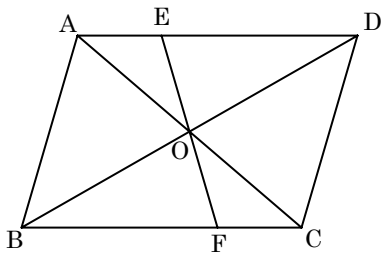


得点		演習問題	実施日	月 日	氏名
		平行四辺形 ②			

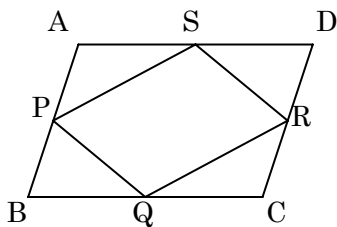
【1】下の平行四辺形で $AB=AE=EC$ である。 $\angle BAE=40^\circ$ のとき、 $\angle ADE$ の大きさを求めなさい。



【2】下の平行四辺形 ABCD で、対角線 AC と BD の交点を O、O を通る直線と辺 AD、BC との交点をそれぞれ E、F とするとき $AE=CF$ となることを証明しなさい。

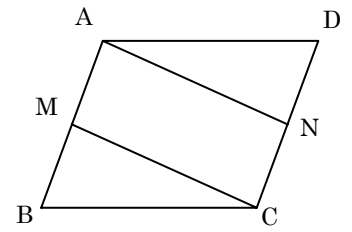


【3】下の平行四辺形 ABCD の各辺の中点をそれぞれ P、Q、R、S とするとき、四角形 PQRS は平行四辺形であることを証明しなさい。



$\triangle APS$ と \triangle _____ において
 平行四辺形の _____ や _____ はそれぞれ等しいので $AB=$ _____ より
 $AP=$ _____①
 $AD=$ _____ より $AS=$ _____②
 また $\angle A=$ \angle _____③
 ①、②、③より _____ がそれぞれ等しいので、 $\triangle APS \cong \triangle$ _____
 よって $PS=$ _____④
 同様に $\triangle PBQ \cong \triangle$ _____ より
 $PQ=$ _____⑤
 ④、⑤より _____ ので四角形 PQRS は平行四辺形である。

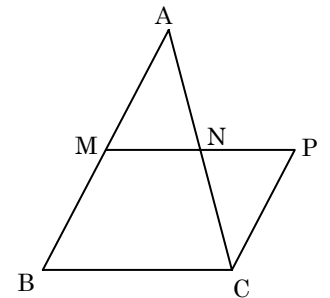
【4】平行四辺形 ABCD の1組の対辺 AB、DC の中点をそれぞれ M、N とする。AN、CM を結ぶと、四角形 AMCN は平行四辺形であることを証明しなさい。



平行四辺形の対辺はそれぞれ平行なので $AB \parallel DC$
 よって、 $AM \parallel$ _____①
 平行四辺形の対辺はそれぞれ等しいので $AB=DC$
 仮定より $AM=$ $\frac{1}{2}$ _____、 $NC=$ $\frac{1}{2}$ _____
 よって、 $AM=$ _____②
 ①、②より _____ ので四角形 AMCN は平行四辺形である。

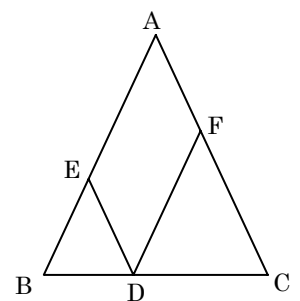
【5】 $\triangle ABC$ の辺 AB、AC の中点をそれぞれ M、N とする。頂点 C を通り辺 AB と平行な直線と MN の延長との交点を P とする。このとき次の問いに答えなさい。

(1) 四角形 MBCP が平行四辺形となることを証明しなさい。



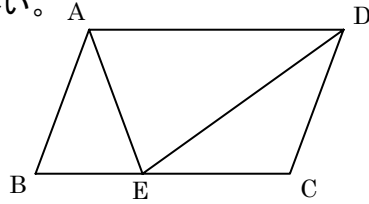
(2) $BC=2MN$ となることを証明しなさい。

【6】 $AB=AC$ である二等辺三角形で、辺 BC 上に点 D をとり、辺 AB、AC に平行な直線を引き、辺 AB、AC との交点をそれぞれ E、F とする。このとき $ED+FD=AB$ となることを証明しなさい。



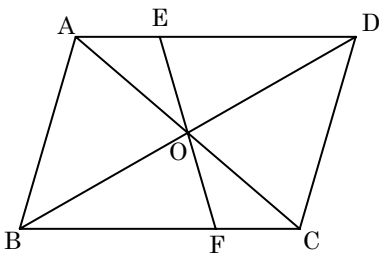
得点		演習問題 (解答)	実施日	月 日	氏名
		平行四辺形 ②			

【1】下の平行四辺形で $AB=AE=EC$ である。 $\angle BAE=40^\circ$ のとき、 $\angle ADE$ の大きさを求めなさい。



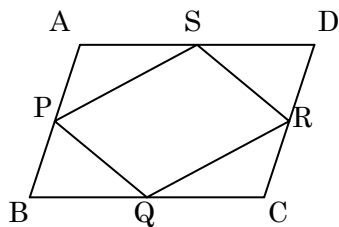
$\triangle ABE$ は二等辺三角形なので
 $\angle ABE=(180^\circ-40^\circ)\div 2=70^\circ$
 よって $\angle BCD=180^\circ-70^\circ=110^\circ$
 平行四辺形の性質より $AB=CD$ なので
 $\triangle ABE$ も二等辺三角形
 よって $\angle CED=(180^\circ-110^\circ)\div 2=35^\circ$
 $AD \parallel BC$ で、錯角は等しいので $\angle ADE=35^\circ$

【2】下の平行四辺形 ABCD で、対角線 AC と BD の交点を O、O を通る直線と辺 AD、BC との交点をそれぞれ E、F とするとき $AE=CF$ となることを証明しなさい。



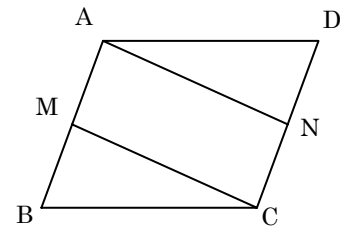
$\triangle AOE$ と $\triangle COF$ において
 平行四辺形の対角線は中点で交わるので $AO=CO \dots ①$
 また、 $\angle AOE=\angle COF$ (対頂角) $\dots ②$
 $AD \parallel BC$ なので
 $\angle OAE=\angle OCF$ (錯角) $\dots ③$
 ①②③より 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので
 $\triangle AOE \cong \triangle COF$ よって $AE=CF$ である。

【3】右の平行四辺形 ABCD の各辺の中点をそれぞれ P、Q、R、S とするとき、四角形 PQRS は平行四辺形であることを証明しなさい。



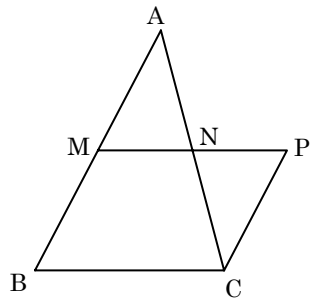
$\triangle APS$ と $\triangle CRQ$ において
 平行四辺形の 対辺 や 対角 はそれぞれ等しいので $AB=CD$ より
 $AP=CR \dots ①$
 $AD=BC$ より $AS=CQ \dots ②$
 また $\angle A=\angle C \dots ③$
 ①、②、③より 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle APS \cong \triangle CRQ$
 よって $PS=RQ \dots ④$
 同様に $\triangle PBQ \cong \triangle RDS$ より
 $PQ=RS \dots ⑤$
 ④、⑤より 2組の向かい合った辺がそれぞれ等しいので四角形 PQRS は平行四辺形である。

【4】平行四辺形 ABCD の1組の対辺 AB、DC の中点をそれぞれ M、N とする。AN、CM を結び、四角形 AMCN は平行四辺形であることを証明しなさい。



平行四辺形の対辺はそれぞれ平行なので $AB \parallel DC$
 よって、 $AM \parallel NC \dots ①$
 平行四辺形の対辺はそれぞれ等しいので $AB=DC$
 仮定より $AM=\frac{1}{2}AB$ 、 $NC=\frac{1}{2}DC$
 よって、 $AM=NC \dots ②$
 ①、②より 1組の対辺が平行で等しいので四角形 AMCN は平行四辺形である。

【4】 $\triangle ABC$ の辺 AB、AC の中点をそれぞれ M、N とする。頂点 C を通り辺 AB と平行な直線と MN の延長との交点を P とする。このとき次の問いに答えなさい。



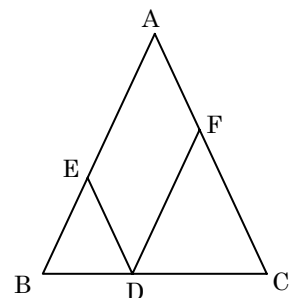
(1) 四角形 MBCP が平行四辺形となることを証明しなさい。

$\triangle AMN$ と $\triangle CPN$ において
 仮定より $AN=CN \dots ①$
 また、 $\angle ANM=\angle CNP$ (対頂角) $\dots ②$
 $AB \parallel PC$ なので
 $\angle MAN=\angle PCN$ (錯角) $\dots ③$
 ①②③より 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので
 $\triangle AMN \cong \triangle CPN$ よって $PC=AM=MB$
 1組の対辺が平行で等しいので、四角形 MBCP は平行四辺形である。

(2) $BC=2MN$ となることを証明しなさい。

$\triangle AMN \cong \triangle CPN$ なので $MN=NP$, N は MP の中点
 また、四角形 MBCP は平行四辺形なので $MP=BC$
 したがって、 $BC=2MN$ である。

【6】 $AB=AC$ である二等辺三角形で、辺 BC 上に点 D をとり、辺 AB、AC に平行な直線を引き、辺 AB、AC との交点をそれぞれ E、F とする。このとき $ED+FD=AB$ となることを証明しなさい。



四角形 AEDF において、仮定より $AE \parallel FD$ 、 $AF \parallel ED$
 2組の対辺がそれぞれ平行なので四角形 AEDF は平行四辺形である。よって $AE=FD \dots ①$
 また、 $\angle ACB=\angle EDB$ (同位角)なので、三角形 EDB は二等辺三角形である。よって $ED=EB \dots ②$
 ①、②より $ED+FD=EB+AE=AB$ である。